



# 実施概要

## 目的

インドネシアにおける我が国のプレゼンスを高め、日本とインドネシアの市民交流と相互理解の更なる促進に貢献する。

## テーマ

やっぱり友達って最高！  
Berkawan itu menyenangkan!

## 時期

10月14日(金)～16日(日) ※YouTube配信は15日

※オンラインプラットフォーム (YouTube) を活用し、  
JJM開催の前後にもプレイベントやフォローアップイベントを実施

## 場所

FX Sudirmanモールアトリウム(F1&F3)、JKT48劇場

# 実施概要

JJM初の試みとして、リアルイベントとオンライン配信のハイブリッド形式で実施。

10月14日（金）

10月15日（土）

10月16日（日）

JKT48劇場  
でのライブ



御  
神  
輿

日曜日の早朝に  
fX前で神輿の  
担ぎ体験を実施

YouTube  
オンライン配信  
（詳細は次ページ）

ステージイベントの開催（アトリウム3F）



ブースの設置（アトリウム1F及び3F）



# 来場者数

3日間延べ来場者数  
約9万人(速報値)

※JIM期間中の総来場者数から、過去3か月間におけるfXモールの同曜日の来場者数平均を差し引いた数字をJIM来場者として計算予定

※土日は特に来場者数が多く、安全性を考慮して入場規制を実施した

オンライン配信視聴者延べ数  
約5万人

※ピーク視聴者数 約5,700人



# JJMの様子

## ■ブース (14日～16日)

日本食や日本製品をはじめ、スポンサー企業によるブース出展。事務局ブースでは、習字体験、和スイーツ紹介、QRコードによるドネーションを実施。



# JJMの様子

## ■オンライン配信（15日）

昼の部では、事前収録したオンラインコンテンツとともに、芸人のそこらへん元気さんによる会場中継。夜の部ではJKT48劇場でArtist Liveを行い、JKT48、加藤ひろあき、Hanin Dhiyaが出演。日本からはスキマスイッチ、LiSAがMV出演。





# JJMの様子

## ■御神輿（16日）

カーフリーデーの時間帯を活用し、fXモール前の歩道で神輿連による神輿渡御、担ぎ体験を実施。御神輿はJJMを通じて会場に展示。





# JJMの様子

## ■アトリウムステージ（15日～16日）

踊り、ライブ、吹奏楽、リーディングドラマ、歌合戦、声優イベント、バレエ、バティックファッションショー、日本文化パフォーマンス等、2日間を通じて多くのステージパフォーマンスを実施。





# ソーシャルメディア

- メイン公式SNSとして活用したインスタグラム (@jktjapanmatsuri) は、JJM広報開始前のフォロワー約1.2万人から2.3万人と1.1万人増。
- SNSでもクイズやゲーム等、リアルイベントだけでなく、オンラインからも参加して楽しめる企画を実施。

jktjapanmatsuri  
fx Sudirman



jktjapanmatsuri





# 報道ぶり

- メディアパートナーであるじゃかるた新聞をはじめ、Rakyat Merdeka紙、NHKなど各種メディアで取り上げられた。

## Jak-Japan Matsuri Kembali Hibur Jakarta

Oleh: Duta Besar Jepang Untuk Indonesia Kanasugi Kenji



HALO para pembaca. Saya Kanasugi Kenji, Duta Besar Jepang untuk Indonesia.

Sedikit demi sedikit, kita dapat melihat titik terang di mana banyak kegiatan maupun acara tatap muka kembali terlaksana. Selama tiga hari dari tanggal 14-16 Oktober 2022, acara "Jak-Japan Matsuri" akan diselenggarakan di Mall FX Sudirman, Jakarta, setelah sebelumnya vakum selama dua tahun karena pandemi Covid-19. Oleh karena itu, pada kesempatan ini saya ingin menulis mengenai budaya "Matsuri" di Jepang.

"Jak-Japan Matsuri" atau yang biasa dikenal sebagai "JJM" memiliki kata Matsuri di dalamnya. Matsuri dalam bahasa Jepang sering diartikan dengan "festival" dalam bahasa Indonesia ataupun

bahasa Inggris. Namun, mungkin lebih mudah dipahami jika kita membayangkan Matsuri memiliki nuansa unik yang menggabungkan unsur-unsur upacara atau ritual dalam bahasa Indonesia.

Tujuan awal dari Matsuri adalah

◆ BERSAMBUNG KE HAL 8

**The Daily Jakarta Shimbun** 総合

型コロナウイルス 感染状況 (人)

死者数 158,313 回復者数 6,281,342

2022年(令和4年) 10月17日 月曜日

電子版: <https://www.jakartashimbun.com>



## 日伊友好の祭典、閉幕

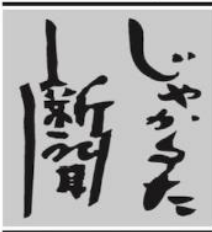
JJM 来場者9万人

15日のオープニングセレモニーでは、小林一樹実行委員長があいさつ。続いてサンディアガガ・ウノ観光・創造経済相の代行人、ジャカルタ特別州のアフマド・カリザ・パトリ副知事が挨拶を述べ、金彩壽大使とアフマド副知事がゴングのチャイムを叩いて開幕宣言した。

15日のオンライン配信では、来場者の多さから通信状況が不安定になるといわれるアクシデントに見舞われ、急ぎよ前目を変更し、同モール内のアトリウムで行われた各ブースやステージパフォーマンスを紹介する予定だったが、会場の入り口前でこの配信に切り替えた。司会を務めた「インド

ネシア任みます貴人」のそちらへ元気さんのアドリブやJJM実行委などによる尽力で無事、世界の視聴者を笑顔にさせた。

JJM会場でのラップバトルやダンスでは、JKK T48や歌手の加藤ひろあきさん、インドネシア人の若者に入気のハニーン・ディヤさんが会場を盛り上げた。また、日本からもL.M.I.A



**The Daily Jakarta Shimbun**  
Mentari Thamrin Suite 501  
Jl. MH Thamrin, Kav. 3 Jakarta 10340  
© PT. BINA KOMUNIKASI ASATAMA  
License No. 00000000000000000000  
Terbit Sejak 16 November 1998

電話 021 230-3530 news@jakshimbun.com  
電報 021 230-3530 jakshimbun.com  
Tel (021) 230-3530

購読料  
1ヵ月⇒30万円にア 3ヵ月⇒100万円にア  
6ヵ月⇒200万円にア 1年⇒400万円にア  
インドネシア、スラバヤで購読される方への送料がかかります

Rp.16,000

Dipublikasikan: Makasarana Ruyid  
Penerbitan: Duta Besar Jepang Untuk Indonesia Kanasugi Kenji  
Perwakilan: PT. BINA KOMUNIKASI ASATAMA

**ALSOCK BASS**  
PT. ALSOCK BASS Indonesia Security Services  
021 5785 4005 021 5785 4005  
<https://alsockbass.com>

定温・冷凍・冷蔵倉庫  
**川西倉庫**  
PT. KAWANISHI WAREHOUSE INDONESIA  
小山 0811-914-9900 / 021-2214-3025  
s.koyama@kawanishindonesia.com



16日のカーフリーデーで、中央ジャカルタのスティルマン通りで市民との自撮りに応じるアニス・パスウェダ氏。州知事兼最後のこの日、アニス氏は南ジャカルタから中央ジャカルタのバライ・コタまで自転車に乗り、市民との交流を図った。(アンタラ)

▼予算は観光誘致のために

**NHK** NHKについて 新型コロナ ニュース 受信料の窓口

**NEWS WEB** 新着 天気 ジャンル



## インドネシア 首都で3年ぶり 「日本祭り」日本の文化など紹介

2022年10月15日 22時05分 新型コロナウイルス

シェアする ?

インドネシアの首都ジャカルタで、日本の文化などを紹介する「日本祭り」が3年ぶりに開催され、地元の人たちからは両国の交流の活性化に期待の声が聞かれました。